

## ・ 広聴業務

### 1 . 文書広聴

#### (1)ふれあい通信

市民参加による連帯感あふれるまちづくりのため、市民の身近な所26ヵ所に専用の便箋と封筒を常備した「ふれあい通信ボックス」を設置し、気軽に市政に対する意見やアイデア等を文書で申し出ることにより、市政への関心の高揚と市民参加意識の促進を図る目的で実施しています。

平成18年度には、166件の意見・要望を受けました。

#### 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 90件  
各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 76件  
匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

#### ボックス設置施設別処理件数

件数は1通につき1件としているため、上記事案処理件数とは異なる。

設置施設	件数	設置施設	件数
図書館	24	瑞穂野地区市民センター	4
市庁舎市民ホール	17	総合福祉センター	3
平石地区市民センター	15	東武江曾島駅	3
東図書館	15	陽南出張所	2
総合コミュニティセンター	10	観光協会（JR宇都宮駅構内）	2
保健センター	9	宝木出張所	0
横川地区市民センター	7	富屋地区市民センター	0
清原地区市民センター	7	国本地区市民センター	0
東武百貨店	6	篠井地区市民センター	0
駅東出張所	5	東武宇都宮駅	0
姿川地区市民センター	4	東コミュニティセンター	0
城山地区市民センター	4	関東バス駅前定期券発売センター	0
雀宮地区市民センター	4	その他	5
豊郷地区市民センター	4	計	150

## (2)市長へのFAX

市長室に専用のファクシミリを設置し、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成18年度には、45件の意見・要望を受けました。

### 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 28件  
各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 17件  
匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

## (3)市長への電子メール

市のホームページの「市長へのメール」を利用して、広く市民から市政に対する意見・要望や提言などを受け付け、市長室に設置したパソコンに市長が直接目を通すことにより、市民の声を生かした市政運営を推進することを目的に、平成11年7月から実施しています。

平成18年度には、420件の意見・要望を受けました。

### 処理内訳

- ・ 回答を要したもの 309件  
各課から回答を受理し、申出人に回答しました。また、一部については、各課から直接申出人に回答しました。
- ・ 参考処理 111件  
匿名のもの、または内容が比較的軽易な事案で特に回答を求めているものについては、参考意見として各課に回付し、市政の参考にしました。

## (4)パブリックコメント

宇都宮市では、市民協働のまちづくりをより一層進めるため、市政への意見提案手続き、いわゆる「パブリックコメント手続き」を平成14年度から制度化しました。

パブリックコメント制度とは、市の重要な施策、たとえば計画などを策定していく中で、その計画などの素案を公表し、広く市民の皆さんに意見や情報を

求め、提出された意見などを考慮して決定していくものです。また、意見などに対しても、市の考え方を公表していきます。

この制度を行うことによって、政策決定過程における公正性の確保と透明性の向上を図り、市民参加による開かれたまちづくりの実現を目指します。

平成18年度は、10件の実施案件がありました。

## 実施案件

案 件 名	意 見 提出者数	意 見 数
第2次宇都宮市青少年健全育成計画(案)	0	0
市民協働推進計画(素案)	4	12
宇都宮市国民保護計画(素案)	7	25
宇都宮市地球温暖化対策地域推進計画(素案)	8	31
(仮称)第2次宇都宮地域情報化計画(素案)	9	19
宇都宮市災害時要援護者対応マニュアル(素案)	2	3
(仮称)宇都宮市景観計画(素案)	11	92
(仮称)第3図書館整備基本計画(素案)	4	9
宇都宮市食育推進計画(素案)	5	11
(仮称)第1期宇都宮市障害福祉サービス計画(素案)	51	95
合 計	101	297

## 2. 調査広聴

### 市政に関する世論調査(第39回)

#### 調査の目的

この調査は、市民が市政についてどのように考え、また何を望んでいるのかを統計的に把握し、市政運営にあたっての基礎資料とすることを目的に、昭和43年以降毎年実施しています。

#### 調査項目

##### 属性

- ・ 性、年齢、職業、家族構成、居住年数、地域、地区

##### 宇都宮市に対する感じ方

- ・ 宇都宮市の好き嫌い
- ・ その理由

##### 住宅用火災警報器

- ・ 設置義務の認知度

- ・ 設置状況及び設置していない場合の理由
- 行政サービス
- ・ 利用している行政サービスの種類
  - ・ 利用している場所
  - ・ 地区市民センター，出張所等において新たに希望する行政サービス
  - ・ 地区市民センター，出張所等から新たに行政支援を希望する地域活動
- 安全で安心なまりづくり
- ・ 犯罪被害の不安感及びその解消策
  - ・ 防犯カメラの設置
  - ・ 路上禁煙

#### 景観

- ・ 印象
- ・ 良好な景観づくりの重点地域
- ・ 建物の色やデザインなどの規制

#### 地域活動・市民活動

- ・ 活動への参加希望及び参加したい活動内容
- ・ 活動環境の整理
- ・ 市民協働が進んでいる取組

#### スポーツ

- ・ この1年間で行ったスポーツ
- ・ スポーツを行った頻度
- ・ スポーツを行った場所
- ・ スポーツを行わなかった理由

#### 宇都宮市の取り組みについての意識

- ・ 基本施策 40 項目の満足度と重要度
- ・ 施策 135 項目の重要度

#### 調査の設計

調査地域	宇都宮市全域
調査対象	満 20 歳以上 80 歳未満の市民 3 , 3 9 1 人
抽出方法	住民基本台帳から単純無作為抽出 ( 100 分の 1 抽出 )
調査方法	郵送法
調査期間	平成 18 年 7 月 7 日 ~ 7 月 24 日

#### 回収結果

標本数	3 , 3 9 1
有効回収数	1 , 9 8 4
有効回収率	5 8 . 5 %

### 3. 集団広聴

#### (1) まちづくり懇談会

本市のまちづくりについて、市長が直接市民と対話し、市民の生の声を聴くことにより、市政に理解をいただくとともに、地域の実情を把握し、今後の市政に反映させることを目的に、平成11年度から実施しています。

平成16年度までは宇都宮市自治会連合会との共催で実施していましたが、17年度からは地域まちづくり組織との共催とし、地域の課題解決に向けて、市民と行政がそれぞれ何ができるかを共に考える場となっています。

平成18年度は、11回の懇談会を実施し、136件の意見・要望が出されました。

#### 開催状況

開催日	開催地区	会場	参加人数	提言件数	自由討議件数
5月24日(水)	雀宮	雀宮地区市民センター	104人	2件	10件
6月22日(木)	細谷	北生涯学習センター	47人	2件	8件
6月28日(水)	西原	西原地域コミュニティセンター	40人	1件	20件
7月6日(木)	平石	平石地区市民センター	55人	2件	5件
7月18日(火)	宮の原	宮の原小学校・多目的ホール	58人	1件	9件
8月4日(金)	姿川	姿川地区市民センター	105人	2件	11件
8月29日(火)	富屋	富屋地区市民センター	98人	2件	9件
9月21日(木)	築瀬	築瀬小学校・体育館	131人	1件	16件
9月28日(木)	泉が丘	泉が丘地域コミュニティセンター	36人	2件	8件
10月24日(火)	横川	横川地区市民センター	113人	2件	8件
11月16日(木)	御幸	御幸地域コミュニティセンター	42人	1件	14件

#### 地域から市に対する提言内容

##### 第1回 雀宮地区

- 1 JR 雀宮駅周辺地区整備事業の推進について
- 2 「雀宮保育園」廃園後の有効活用について

##### 第2回 細谷地区

- 1 安心安全な児童の登下校について
- 2 明るく快適に暮らせる安全なまちづくりについて

##### 第3回 西原地区

- 1 新川桜並木の保全について  
第4回 平石地区
- 1 LRT計画とまちづくりについて
- 2 まちづくり組織の育成強化について  
第5回 宮の原地区
- 1 地域コミュニティセンターの建て替えについて  
第6回 姿川地区
- 1 地区市民センター付属体育館の建て替えについて
- 2 郷土資料館の建設について  
第7回 富屋地区
- 1 まちづくり組織の活動強化について
- 2 二宮堰公園を活用した地域活性化について  
第8回 築瀬地区
- 1 築瀬地域コミュニティセンターの老朽化に伴う改築について  
第9回 泉が丘地区
- 1 資源ゴミのリサイクル推進による焼却ゴミ減量化の取組について
- 2 泉が丘地区の環境・施設整備について  
第10回 横川地区
- 1 地域開発に伴う幹線道路網の整備について
- 2 地域健康づくり活動の支援について  
第11回 御幸地区
- 1 御幸地域コミュニティセンター新築移転について

## (2)市長とランチでトーク

市民と市長が食事をしながら、特定のテーマに沿って気軽に意見交換を行うことにより、市民がこれからも住み続けたいと思えるような宇都宮のまちづくりについて、政策のヒントを得ることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成18年度は、5回の意見交換を実施しました。

### 実施状況

実施日	テーマ	団体名
6月30日(金)	「子育て」について	宇都宮市家庭教育オピニオンリーダー会
8月30日(水)	「公共交通」について	麩(ひこばえ)
9月27日(水)	「子育て」について	国際交流グループ
12月25日(月)	「青少年の健全育成・居場所づくり」について	横川地区こどもとふれあう会
2月26日(月)	「地域の防犯・安全対策」について	宇都宮清陵高等学校生徒会

## (3)ふれあいトークキング～市長と給食当番～

市長が小・中学校に出向き、未来を担う子どもたちとの対話を通して、子どもたちに市政をより身近に感じてもらうとともに、今後のまちづくりの参考とすることを目的に、平成17年度から実施している事業です。

平成18年度は、4回の懇談を実施しました。

### 実施状況

実施日	実施校
6月2日(金)	瑞穂野南小学校
7月4日(火)	泉が丘小学校
7月10日(月)	東小学校
9月26日(火)	清原東小学校

#### (4)施設めぐり

市民に市政への理解を深めていただくために、市の施設をはじめ、広く市内一円の現状を見聞し、市と市民相互の信頼と連帯感を養い、市民参加によるまちづくりの推進を図ります。

平成18年度は、計41回実施し、1,470人が参加しました。

##### 団体対象

市内の自治会、婦人会、老人会等の地域団体及び市内に住所等を有する各種団体を対象に34回実施し、1,213人の参加がありました。

##### 個人対象

市で設定したコースにより、一般市民を対象に7回実施し、257人の参加者がありました。

##### 団体の内訳

参加団体種別	団体数
各種団体	18
自治会	6
婦人会	5
老人会	5

##### 団体の主な見学施設

##### 3回以上訪問の施設のみ抽出

施設名	回数	施設名	回数
ろまんちっく村	14	長岡百穴古墳	5
飛山城史跡公園	11	松田新田浄水場	5
旧篠原家住宅	9	川田処理場	4
宇都宮城址公園・清明館	8	中央卸売市場	4
エコパーク板戸	7	冒険活動センター	4
クリーンパーク茂原	7	泉が丘ふれあいプラザ	3
宇都宮美術館	6	保健センター	3
旧陸軍地下司令部跡	6		

個人対象施設めぐり

回	開催日～テーマ～	見学場所
1	H18年 6月29日(木)	クリーンパーク茂原・環境学習センター 旧陸軍地下司令部跡 ろまんちっく村(昼食) 飛山城史跡公園
2	H18年 7月26日(水)	中央消防署 八幡山公園(防災備蓄庫 旧陸軍地下司令部跡 昼食) 栃木県防災館
3	H18年 8月25日(金)	エコパーク板戸 松田新田浄水場 ろまんちっく村(昼食) クリーンパーク茂原・環境学習センター
4	H18年10月28日(土)	カトリック松が峰教会 清明館 県立博物館・県立中央公園(見学・昼食) 小野口家住宅
5	H18年11月29日(水)	ことぶき会館 とちぎ福祉プラザ ろまんちっく村(昼食) 特別養護老人ホーム宮の里
6	H18年12月19日(火)	とちぎ健康の森 ろまんちっく村(昼食) 保健センター
7	H19年 1月26日(金)	宇都宮城址公園(車窓見学) 栃木県警察本部 宇都宮中央郵便局 市役所(昼食) 市議会議場 宇都宮地方裁判所